

1. 略歴

1995年3月	日本女子大学文学部史学科卒業
1995年4月	東京大学文学部歴史文化学科研究生入学
1996年3月	東京大学文学部歴史文化学科研究生修了
1996年4月	東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻（日本史学）修士課程入学
1999年3月	東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻（日本史学）修士課程修了
1999年4月	東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻（日本史学）博士課程進学
2003年3月	東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻（日本史学）博士課程単位取得退学
2003年4月	日本学術振興会特別研究員（PD）（～2005年3月）
2005年4月	立命館大学文学部任期制講師（～2008年3月）
2006年6月	博士（文学）学位取得
2008年4月	立命館大学文学部准教授
2016年4月	東京大学大学院人文社会系研究科 准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

日本中世史

b 研究課題

日本中世の身分制、中世都市論、地域社会論

c 概要と自己評価

日本中世の身分制の特質、とくにハンセン病がもたらす身分制への影響について考察を深めた。また、ライフワークとなりつつある京都・「西之京」地域の歴史研究について、現在も中世に由来する神事が地域において存続していることから、祭礼や神饌づくりなどのフィールドワークを行った。さらに、科学研究費による共同研究を通じ、中世村落にかかわるデータベースの作成を進めるとともに、中世村落史研究の研究史について理解を深めた。

d 主要業績

(1) 著書

編著、中澤達哉・三枝暁子監修／歴史学研究会編、『コロナの時代の歴史学』、績文堂出版、2020.12

共著、永村眞編、『中世寺院の仏法と社会』、勉誠出版、376-399頁、2021.6

共著、松園潤一朗編、『室町・戦国時代の法の世界』、吉川弘文館、174-187頁、2021.7

(2) 啓蒙

共著、秋山哲雄・野口華世・田中大喜編、『日本中世史入門 増補改訂版』、勉誠出版、415-431頁、2021.3

三枝暁子、「身分制から見た中世社会」、親鸞佛教センター『親鸞佛教センター通信』79号、4-5頁、2021.12

(3) 共同研究（産学連携除く）

国内、参画、東京大学史料編纂所、共同利用・共同研究拠点一般共同研究、「賀茂別雷神社文書の調査・研究」、2020.4～2022.4

国内、参画、東京大学ヒューマニティーズセンター、企画研究「行動する人の歴史」、2020.7～2022.6

(4) 会議主催（チェア他）

国内、「第118回史学会大会」、実行委員、日本中世史部会、東京大学、2020.11.8

国内、歴史学研究会2020年度大会全体会・特設部会の運営、歴史学研究会事務所（オンライン開催）、2020.12.5

国内、「第119回史学会大会」、実行委員、日本中世史部会、東京大学、2021.11.14

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

非常勤講師、日本女子大学（文学部）、「日本史講義」、2020.4～2021.3、2021.4～2021.3

その他、浅草寺仏教文化講座、「足利義満と延暦寺一応永元年（1394）の日吉社参詣をめぐる一」2021.4

親鸞佛教センター・親鸞と被差別民に関する研究会、「身分制から見た中世社会」2021.6

(2) 学会

国内、日本古文書学会、評議員、2020.9～

国内、都市史学会、企画委員、編集委員、2020.12～

国内、歴史学研究会、研究部長、2019.6～2020.12